

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2022年 2月14日

【会社名】 株式会社 T & Dホールディングス

【英訳名】 T&D Holdings, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 上原 弘久

【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋二丁目 7番 1号

【電話番号】 03-3272-6100

【事務連絡者氏名】 代表取締役副社長 森中 哉也

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋二丁目 7番 1号

【電話番号】 03-3272-6100

【事務連絡者氏名】 経営企画部長 池端 修

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町 2番 1号)

## 1【提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が生じたため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2022年2月14日

(2) 当該事象の内容

当社連結子会社である太陽生命保険株式会社（以下「太陽生命」）が、資産運用リスクを削減し、将来収益および資本効率の向上を図ることを目的に、その保有する個人年金保険契約（据置中、年金支払中契約）を再保険に付する方針を決定しました。予定する再保険取引が実行された場合、2022年3月期連結決算に損失を計上する見込みとなりました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

当該事象による当社グループの2022年3月期連結決算における影響額 1は以下のとおりです。

経常利益	約 1,000億円
親会社株主に帰属する当期純利益	約 700億円
グループ修正利益 2	約 700億円

- 1 影響額は、太陽生命における現時点での見積りに基づく試算値であり、今後の金利変動等により大きく変動する可能性があります。
- 2 市場の変動により会計上生じる一時的な評価性損益を一部調整したグループの経営実態を表す指標の一つです。

なお、予定する再保険取引が実行された場合、2022年3月期連結決算に上記損失を計上する一方、2023年3月期の太陽生命における予定利息負担額が約250億円程度軽減される効果があり、期間の経過に従い再保険取引の実行の影響額は徐々に逦減すると見込んでいます。

以 上